

No. 73

令和7年1月1日



シルバー ふくちやま



福知山マラソンボランティア

11月23日(土・祝)第32回福知山マラソンにボランティアとして会員・職員25名が参加しました。会場巡視やごみの分別をしながら、参加選手を応援しました。

公益社団法人 福知山市シルバー人材センター

■福知山市昭和新町162番地 ■TEL.0773-23-7677 ■FAX.0773-23-7678
■Email : dokkoise@sjc.ne.jp ■URL : <https://webc.sjc.ne.jp/dokkoise/>

三和連絡所

■福知山市三和町千束515番地 ■TEL.0773-59-2170 ■FAX.0773-59-2171

会員数 626名

男 417名
女 209名

(令和6年12月18日現在)

年頭のごあいさつ

公益社団法人 福知山市シルバー人材センター



理事長
中里 嘉久

新年あけましておめでとござい
います。

福知山市シルバー人材センター
の会員の皆様をはじめ、ご家族、
関係の皆様方には、令和7年の輝
かしい新春を健やかに迎えのこ
とと心よりお慶び申し上げます。

平素は、シルバー人材センター
の事業運営につきまして格別のご
支援、ご指導を賜りありがとうございました。
心よりお礼と感謝を申
し上げます。

シルバー人材センターは公益社
団法人として、就業を通して市民
の皆様、行政、公共のご支援をい
ただき、日々の就業に励んでおり
ます。

昨年度は消費税に関わるイン

ボイス制度が導入されました。本
年度は、契約方式に関わるフリー
ランス新法が施行されました。私
達シルバー世代には理解等大変な
日々かと思いますが、健康には留
意され、働くことを喜び、感謝し
ていきましよう。高齢化社会の一
翼を担っていかねばと思えます。
これもこの時代を生きる私達の使
命かと思えます。

シルバーの理念である「自主・
自立、共働・共助」のもと、日々「親
切 丁寧 誠実」に歩まねばと思
います。

結びに、この一年も大変厳しい
社会情勢の中、会員、役員、職員
が丸となって乗り越えていきま
しょう。

会員の皆様、ご家族の皆様が元
気で幸福多き一年でありますこと
を心から祈念申し上げます。年
頭のご挨拶といたします。



会員互助会長
横田 義和

新年明けましておめでとござい
ます。

会員の皆様におかれましては、
ご家族お揃いで新春をお迎えのこ
ととお慶び申し上げます。

昨年を実施しました会員互助会
事業も10月のグラウンドゴルフ大
会を雨天のため中止した他は全て
滞りなく終了しました。

さて、私達シルバー世代は「お
まけの人生」を生きている、と聞
いたことがあります。私事で恐縮
ですが、今私は母親の生きた年齢

も、父親のそれも超えて喜寿の年
を生きております。シルバー会員
全体の平均年齢も超えました。そ
の中で今こうして生きているこ
と、生かされていることに感謝し、
また、日頃お世話になっている自

分のまわりの全ての人たちに感謝
して今後の人生を生きていくこと
が本当に大事であると感じていま
す。

私達はシルバー会員として、セ
ンターから仕事の提供を受け、そ
の業務に携わることで日々の生活
がっていることを自覚してシル
バー人生を歩んでいます。残され
た我が人生をより充実して楽しく
暮らしたいと考えるのもよし、あ
るいは、興味や関心のある事柄に
目を向け、足を運んで社会参加す
るもよし。これまで自分が生き、
受けてきた恩を今は社会に返すべ
く日々の生活をしていきたいと思
う次第です。

結びにあたり、会員の皆様並び
にご家族の皆様にとりまして、健
康で幸多き年でありますよう祈念
申し上げます。



福知山市長
大橋 一夫

新年あけましておめでとうございます。

福知山市シルバー人材センターの皆様並びにご家族の皆様には、清々しく新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

平素は、市政推進に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。シルバー人材センターの皆様には、高齢者の就業機会の提供を通じて、働くことによる生きがいの創出と地域社会の活性化にご尽力いただき、市民の暮らしを支えていただいております。ことに重ねて感謝申し上げます。

さて、2025年には団塊の世代がすべて75歳以上となり、医療・介護の需要が一段と増加し、労働力不足も一層深刻になることが予想されます。本市におきましては、65歳以上の高齢者の割合が約30%になっており、高齢者の多様な雇

用・就業ニーズに応じた柔軟な働き方ができる環境の整備や、雇用・就業機会の確保がますます必要となつていきます。

このような高齢者の増加に伴う社会構造の変化に対し、様々な対応が求められる中、シルバー人材センターは高齢社会を支える中核的な組織として重要な役割を担われており、活力ある地域社会をつくるために、その役割はますます高まることと存じます。

本市といたしましても皆様と支え合い、高齢者の方々の生きがいと地域社会の発展のために、共に尽力してまいります。

今後、会員の皆様方がお互いを尊重し、生き生きと気持ちよく働くことができる就業機会の確保に積極的に取り組まれ、センター事業がますます充実し、活性化されますことを大いに期待しております。

結びにあたり、福知山市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健康とご多幸を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

市長要望



11月25日(月) 中里理事長、松本副理事長、楠元理事、荒賀監事、事務局長等が大橋一夫市長のもとを訪れ、次年度の運営支援並びに業務発注について要望を行いました。
シルバー人材センターは、誰もがいくつになっても活躍できる社会の実現に向けて、地域における高齢者の中核的な活動拠点であることを説明し、理事長から市長に要望書を提出しました。

会員互助会 親睦日帰り旅行

9月21日(土)会員互助会親睦日帰り旅行を実施しました。当日は62名の参加で、「若狭小浜の海の幸と紅葉のメタセコイア並木道の旅」に。

早朝からバス2台に分乗して目的地へ。まずメタセコイアの並木道へ到着。素晴らしい並木道を散策したり、買物を楽しみました。次は、昼食会場へ移動。日本海を眺めながら、小浜湾で獲れた新鮮な海の幸に舌鼓を打ち、会話もカラオケも弾んで盛り上がり、本当に楽しい一日となりました。



「楽しい旅行」

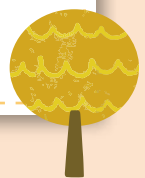
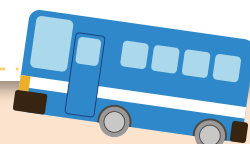


修斉地区班 足立テル子

今年もコロナ感染症も少し落ち着いたように感じられるようになりました。

今日は楽しみにしていた旅行。互助会の旅行に参加させていただきました。久しぶりの旅行で嬉しくて？子供に返ったような感じでバスに乗り、外の景色を見ては「どこにも彼岸花は咲いていないな」と思い、でも草はよく目について、やっぱり毎日除草なのかなと。バスから降りて紅葉のメタセコイア並木を見るのも初めてで、私には初めてなものばかり。食事もたくさんあり、美味しくいただきました。カラオケも始まり、皆楽しくワイワイ歌って、笑って、楽しく嬉しそうな笑顔でした。買物の時間、何を買って帰ろうか？私は「サバのへしこ」と「羽二重餅」を買って帰りました。

参加できるためには元気でなければなりません。旅行を楽しみに一日一日を頑張っておきたいと思えます。



「シルバーの日」 清掃ボランティア活動

10月19日(土) 全国一斉「シルバーの日」に合わせて総勢70名でボランティア活動を実施しました。今年度は、福知山市老人クラブ連合会の会員の方の参加も得て実施。御霊公園には会員39名、職員7名、市老連9名が参加し、落葉の整理、除草、清掃を行いました。あいにくの雨で、予定していた時間を繰り上げました。三和地区では井ノ奥公園の清掃を予定していましたが、雨のため中止となりました。(会員11名、職員3名、市老連1名が集合しました。)



「シルバーの日」啓発活動

シルバー人材センター事業普及啓発月間である10月26日(土)に役員、地区班長、職員45名が参加して店頭で啓発活動を行いました。例年市内大規模店舗3店で実施していましたが、今年度は1店舗拡大。受注拡大と会員増強への取り組みを行いました。

大学生食料応援 プロジェクト

11月14日(木) 会員13名から協力いただいた食料品などを「福知山公立大学を支援する会」に届けました。白米61.5Kg、インスタント食品、飲料など多くの提供をいただきありがとうございました。



京都府シルバー人材センター連合会主催「人権研修会」に参加

12月2日(月)舞鶴市中央公民館で、京都府シルバー人材センター連合会主催の「人権研修会」が開催され、福知山からは21名が参加しました。

世界人権問題研修センター登録研究員である坂田良久^{さかた よしひさ}さんを講師に迎え、「ジブリで考える人権」～アイデンティティの視点から～をテーマに講演がありました。

講演は3つの映画を講師独自の切り口で時系列的に整理した3つの話からなり、1つ目は、被差別地区の人が自分の出生地を隠して生きてきたこと、そうしなければ生きられないと思うような時代であったことを「となりのトトロ」～「隠さなければ生きられなかった時代」として話されました。2つ目は、アイヌの人々の「今」を題材に、かつてはアイヌ民族だからという理由だけで差別を受けていたが、今の若者の中で、アイヌ民族であることに誇りを持ち、アイヌ語や歴史を学び、発信している人の様子を「もののけ姫」～「闘わなければ生きられなかった時代」として話されました。3つ目は解放令によって被差別の人々は平民となったが、歴史的に所有してきた草場権(死亡牛馬を取得する権利)によって得てきた職業を失うこととなり、明治以降貧困な状態となってしまった。未だに残っている様々な差別について、それぞれの時代において当時の正しさの中で生きてきて、何が正しいのか知らないまま今日に至っているかもしれない。そういう中でも簡単にカテゴリーを超えていった「崖上のポニョ」～「普通に生きればよい時代」として、あなたはどうかと話されました。



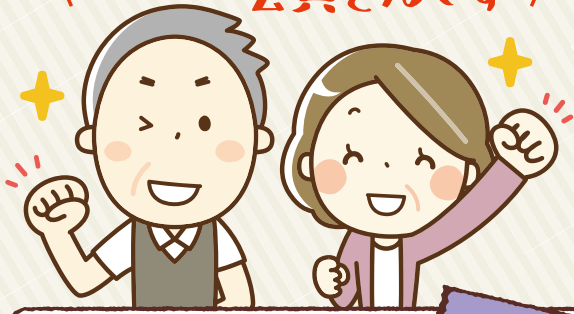
税金等の取扱いについて

会員さんが受け取る配分金及び会員業務委託料は、所得税法上「雑所得」として扱われます。これらに対しては、55万円を上限として必要経費が認められています。

- ・ 公的年金を受給している方は、配分金等収入とは別に公的年金等控除が受けられます。
- ・ 給与所得がある方は、最低55万円(ただし、収入金額が限度)の給与所得が受けられますが、その場合は、配分金等収入に係る控除額は55万円から給与所得を控除した残額が限度額になります。詳しくは税務署にご相談ください。

確定申告をする場合は、「配分金支払証明書」や「源泉徴収票」の添付が必要となります。毎年1月に会員の自宅に郵送します。

今回は年男・年女の
会員さんです！



生き生き広場

- ① 出身地 ② 出身小学校・中学校 ③ 地区班
- ④ シルバー会員歴(令和7年1月1日現在) ⑤ 趣味
- ⑥ 就業内容 ⑦ シルバー会員で良かったこと



中野 喜久栄

- ① 京丹波町(旧瑞穂町)
- ② 質美小学校
瑞穂中学校
- ③ 惇明地区班
- ④ 15年10ヶ月

- ⑤ グラウンドゴルフ、貯筋体操など体を動かすこと
- ⑥ 佐藤太清記念美術館、福知山鉄道館フクレルの清掃
- ⑦ 皆さんに大事に、親切にしていること。そして仲間が大勢できたこと。



加藤 光明

- ① 美作市
- ② 江見小学校(岡山県)
江見中学校
- ③ 惇明地区班
- ④ 19年1ヶ月

- ⑤ 鮎漁(巻き網)
- ⑥ 施設管理(商工会館)
- ⑦ 自動車の交通量調査を皮切りに、現場作業を通して色々な知識を得たこと。そうして社会貢献することにより心身の健康につながり、お陰で7回目の年男を迎えることができました。これからも元気な内は働き、次のステージに向け、認知症予防の脳活にも取り組んでいきたい。



塩見 勝彦

- ① 福知山市
- ② 庵我小学校
桃映中学校
- ③ 庵我地区班
- ④ 6年1ヶ月

- ⑤ カラオケ
- ⑥ 剪定くずの撤去、剪定
- ⑦ 色んな人との出会い



足立 隆義

- ① 福知山市
- ② 上豊富小学校
成和中学校
- ③ 上豊富地区班
- ④ 4年7ヶ月

- ⑤ 旅行、人とのお話(雑談)
- ⑥ 機械除草
- ⑦ 歳を重ねても働くことの喜びを感じている方が多く、生き生きとされており、びっくりです。私も80歳、90歳まで頑張るぞー。

シルバー人材センターが請け負う主な仕事

【一般作業分野】

- 屋内外清掃
- 除草・草刈り
- 農作業
- 梱包・運搬
- 調理作業



【折衝・外交分野】

- 販売員・店番
- 配達・集配・集金
- 検針

【管理分野】

- 施設管理
- 駐車(輪)場管理
- 建物管理



こんな仕事を
しています。



【サービス分野】

- 家事援助サービス
- 福祉サービス

【技術分野】

- 家庭教師
- パソコン指導
- 学習教室の講師



【技能分野】

- 植木などの剪定
- 大工仕事・ペンキ塗り
- 自動車運転・送迎



シルバー行事

お知らせ案内板

これからのシルバー行事についてお知らせします

シルバーのつどい

日時：2月15日(土) 午前10時から

場所：ホテルロイヤルヒル福知山&スパ

会員募集中

第2期中期計画に基づき、令和9年度に会員数661人を目標に取り組を進めています。「会員一人が1人の仲間を増やす」活動をお願いします。

今後の入会説明会日程

2月4日(火) 2月19日(水)

3月3日(月) 3月12日(水)



新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は元日早々、能登地方は大地震に見舞われ、また9月には豪雨による甚大な被害と度重なる災害で苦しめられている被災者の方々には心よりお見舞い申し上げます。世界的にはロシアによるウクライナ侵攻は終息の兆しは見えない中、3年を迎えようとしています。また、中東での紛争等も依然として世界の平和や経済情勢に大きな影響を及ぼしています。

更にシルバー事業を取り巻く大きな課題として、デジタル化の進展に対応した事業展開があげられます。昨秋には「フリーランス新法」がスタートしました。デジタル関連の就業機会の確保に加え、安全・安心に就業できる環境整備の確立が肝要です。会員皆様のご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

新しい年が穏やかで、幸多き年になりますと共に、皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

編集後記

哀悼

謹んで哀悼の意を表し
ご冥福をお祈り
申し上げます。

赤井 憲太郎 様
(下川口地区班)

令和6年10月 逝去

藤田 東様
(三和町北地区班)

令和6年10月 逝去

山下 実千穂 様
(三岳地区班)

令和6年11月 逝去

編集委員長 桑原 秀行
編集委員 加藤 洋行

森 正宣
阿江 益美
西 和宏

夜久 昭広
氷上 孝宣